

戦時下の女性と子供

戦後80年展第2弾として、今回は戦時下に家の留守を守った女性と子供に焦点を当てます。国防婦人会や愛国婦人会、慰問袋、戦時下に備えておくもの、当時の絵本やぬり絵、紙芝居などに加えて、当時の着物や^{ほふく}匍匐訓練等で擦り切れた中学生の制服なども展示します。また、昭和15年頃から18年頃までの主婦の友を展示します。表紙から、笑顔が消え戦時色が強くなっていく当時の状況を感じ取っていただけるものと思います。

令和8年 7月4日(土)～8月2日(日)



戦闘機模様の子供の着物



「なつやすみのとも」



絵本「日ノ丸バンザイ」



変化した「主婦の友」表紙
上:S15年 5月 新家庭の建設号
下:S18年12月 国土防衛号

ギャラリートーク及び講演会等

- 日時 ①7月25日(土)13時30分～15時
②7月26日(日)13時30分～15時
 - 内容 ・紙芝居等による戦前・戦中のメディアの追体験
・蓄音機で当時の曲を聴いてみよう、一緒に歌ってみよう
・「戦時下の女性と子供」の状況
 - 講師 清水章宏氏 杉山英一氏
- ※ 各日で紙芝居の題材や曲、話の内容は変わります。



若桜郷土文化の里 たくみの館

八頭郡若桜町屋堂羅37 ☎0858-82-0583

【開館時間】 9:00～17:00 【休館日】 月曜日 (祝日の場合は火曜日)

入場
無料